

**学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業**  
**大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 26 年 11 月活動報告**  
**スタッフ・アンケート結果(12 名)**

あなたの性別を教えてください。

男性	11 名
女性	1 名

あなたのメンバー区分を教えてください。

KK2 メンバー	5 名
Web 会員	7 名
一般	0 名

あなたの年代を教えてください。

20 歳未満	0 名
20～34 歳	1 名
35～49 歳	3 名
50～64 歳	7 名
65 歳～	1 名

KK2 プログラムへの参加回数を教えてください。

初めて	0 名
2 回～4 回	3 名
5 回以上	3 名
10 回以上	6 名

今回の活動への参加動機・目的・趣旨は何ですか。また、それに対する達成度や満足度を教えてください。

とてもよかった	4 名
よかった	8 名
どちらでもない	0 名
あまりよくない	0 名
よくない	0 名

改善点やご意見があればご記入下さい(自由記入)：

- ・ 末崎住民や居場所ハウス関係者との交流、復興状況を見るため。箱根山テラス宿泊。  
今回、よろず相談は二人とも初心者で、一人は初めてパソコンに触れた人だった。どういことをしたいか聞きながら、年賀状作成や Youtube の動画視聴、ネット通販、地図などを見せていたら、「今度来るときまでパソコンを買う」とやる気になってくれてうれしかった。  
また、もう一人は祭りの会計担当となり、元々あった会計報告の表 (Word) を作り替えようとしていたが、Excel での表作成のほうが、表を作りやすいし、計算もしてくれると説明したら、「明日になったら忘れそうだなあ」と言いながらも、簡単な表をひと通り作ることを最初から最後までやったので、満足そうであった。
- ・ 東日本大震災の被災地へ赴き、復興支援活動を行う。
- ・ 久しく末崎での活動から遠ざかっていたため、現地や受講生に皆さんの状況が気になったため。  
また、文化祭でのメッセージ収集という新たな試みもあったことより。
- ・ 到達目標が数値化できるものではなかったため、達成度合い不明。満足はしていない。
- ・ これまで参加してきて、素敵なメンバーと地元の方との交流が自分にとって良い刺激になったため、今回も期待して参加いたしました。  
今年度はボラではなく活動スタッフに変わったこともあり、経験者を厚めに配置しないと運営に手間取るとは理解しておりますが、単純

に新しい人との出会いという私の個人的な楽しみは少し減ってしまいました。

- ・ (1)ボランティア団体が被災地域、我が国の過疎化高齢化した地方山間、中山間地域のに受け入れられコミュニティの一員として活性化に貢献してゆく過程を、メンバーとして参画し、観察して、運営ノウハウを習得する。

➤ →・大変貴重な機会をご提供頂き感謝しております。

固定化する地元の参画される方々、kk2 で実務を推進される方々のタレント性、属人性が高く、私の意図する科学的に再現性が高いマニュアル化は困難な印象を受けております。

(2)IT を通じて発生・確立・維持・活性化といったコミュニティライフサイクルの各プロセスに関与し、その手法を習得する。

➤ →・kk2 としては実現されていると思います。

➤ →・個人としては、これまで同様、電子メール、Word、Excel、年賀状アプリ等の操作のお手伝いをさせて頂きましたが、その結果コミュニティの活性に寄与する現象は確認することができておりません。

継続的に参加してくださっている現地の方が成功事例だと思いますが、その方の文化的資質に依存するところが多く、モデルとしてはなりえても、ここから次につながる方を創造する手法を導出するにはデータ不足が否めない。

kk2 のスキームで教材を開発し、Web サイトでプロモーションし、衛星中継で霞ヶ関とまっさきを結んで遠隔教室を開催し、Facebook、メール等でフォローや企画アイデアを交換したり、リアルとサイバーでお友達を築く形ができれば美しいと思います。

IT の利活用とは言えないかも知れませんが、IT がきっかけとなって形成されたコミュニティには違いありませんのでこの価値は高いと思っております。

- ・ PC よろず相談ばかり対応し、文化祭、居場所ハウス、元気村の対応ができていないのが心残り。
- ・ 文化祭に出展することだったので、「デジタル公民館まっさき活動」のPRに協力したかった。
- ・ PC ネットよろず相談の継続的な活動のため  
公民館を利用する他団体との交流など"
- ・ 3.11 東日本大震災発災直後から岩手県沿岸部気仙地域で、ネットワークインフラ整備、ICT 活用支援、よそ者がお邪魔する「コミュニティケア」を、ささやかに行ってきました。「あまりお役に立ててないナ」というのが正直な実感です。それでも続けるのは、お世辞でも「また来て下さいネ」と仰ってくださり、親戚に会いに行くような“絆”が深まったからです。復興が進んでいるか否かは兎も角、気仙の人々の「心の復興」、粛々と進展しています。
- ・ 地域の方々との交流、参加者同志の交流、居場所ハウス一周年と夏祭りで仲良くなった子供たちとの再会→パソコン相談、文化祭、発表会および喫煙所で地元の方々とお話しでき、双方の想いの交流ができた。居場所ハウスでは一緒にテーブルで遊んで無理やりアダ名で呼んでもらっていたが覚えてくれていたことが嬉しい。未来を担う世代の少年なので今後も交流が続けられたらと思う。

### PC ネットよろず相談についていかがでしたか？

とてもよかった	3名
よかった	6名
どちらでもない	2名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	1名

### 改善点やご意見があればご記入下さい(自由記入)：

- ・ 相談にいらっしゃる方が多くて、スタッフが足りなくなりそうだった。  
他のイベントもあったので、時間を置いていらしていただくなどの案内ができれば良かった。  
また、長時間滞在される方もいるので、場合によってはその方の対応を一時中断するなど工夫が必要と思われる。
- ・ よろず相談での前回と今回の印象は、傾聴されるというより、自分語りが多いように思います。前回は、翌日は他の人を割り当ててほしいとお話がありました。
- ・ 多くて10人程度では、と油断した。新しい人含めたくさん来てくれてよかった。
- ・ 他のイベントと重ねたことによる新規参加者が増加し、  
またこれまでの参加者も多く参加されたことで、活気を感じる活動でした。
- ・ 事務局も話されていましたが、特に利用目的が定まってない方向けに、指導の進め方をある程度マニュアル化すると、対応に安定感がでるかもしれません。  
また、キーボードに慣れた方であれば、片方の方に指導している間、もう片方の方は入力してもらうことで、マンツーマンでの対応でなくともできる可能性もあるかと思えます。
- ・ (1)誰がどんな質問を受け、どのように対処しているのか、Facebook にリアルタイムに書き込んで、その一覧を会場のプロジェクトに投影共有してはいかがでしょうか。  
(2)上記の場合、受付時点で Facebook に受付者が投稿し、現地や現地に参加されていない kk2 登録メンバーが Facebook 上に回答を投稿する運用はいかがでしょうか。
- ・ 住民とのPCを通しての交流。今回は自身が苦手とするWORDで対応に手こずってしまった。

- ・ 大盛況でよかった。お茶のみだけに立ち寄ってくださった方、1年ぶりくらいに来てくれたこどもさんがいて嬉しかった
- ・ 盛況でよかったが、人数が多く自分の担当していない方のフォローが行えず、全体の様子を把握できなかったのが残念。寄せられている質問をスタッフ間で共有する仕組みを考えたい。
- ・ 一人一人のポートフォリオが作れるところまで行きたいが・・・
- ・ 喫煙所で会話した初参加の男性に、会場の雰囲気をお伝えしたところ開始時間に再来し2日間とも参加して頂けた。自分は初日は他のお客様を担当し2日目は発表会と居場所ハウスを任されたので指導は別の方をお願いしたが、最後に感謝してもらえて「次はいつ?次までにパソコンを買う。あんたも来てよ!」というお話をいただき、心が通い合えたと感じた。

### まちおもしろフォト活動についていかがでしたか？

とてもよかった	5名
よかった	5名
どちらでもない	2名
あまりよくない	0名
よくない	0名

### 改善点やご意見があればご記入下さい(自由記入)：

- ・ 街のイベントに参加できることは良いことだと思う。今後も継続していただきたい。
- ・ 文化祭のみ、少しだけ見学できました。皆さんの作品のレベルが高く、またよろず相談でお相手した方の作品もあり、とても印象深かったです。  
まちおもしろフォトは、当初、こちらからの企画だったということで、嫌がる方も多いのではと思いましたが、多くの方が参加されたということで、自発的に参加されていたならば成功ではと思います。
- ・ 文化祭の状況について確たる情報が事前になかでの初めての試みでした。  
いろいろ反省点がありますが、  
1) 展示会にブース出展して活動PRできたことは、パソコンよろず相談などデジタル公民館のことを、なんだろう、と思っていた人に知っていただけとてもよかった  
2) 映像流したり、写真貼ったりして来場者の関心と呼ぶことができた。  
3) 「まちおもしろフォト」は住民の方々と話をするきっかけとして良かったが、まだ、こなれていないうまくいかない面もあった。
- ・ これまでお付き合いのなかった人たちと話ができただけはよかったと思う。
- ・ ほぼ参加していませんが、私も出展者の方との会話もでき、参加されたメンバーの住民交流は図れたのではないのでしょうか。
- ・ 良い企画だと思います。  
現地にプロジェクターを設置し、大型電気店のテレビ売り場のように、常時カメラ映像を投影し、まちおもしろフォトに協力頂いた方の映像を即投影できるとより一層盛り上がるのではないのでしょうか。
- ・ 文化祭は最初の到着時の準備だけで、協力ができてない。まちおもしろフォトの場面にも参加できてない。  
→PCよろず相談の場から離れる事が出来なかった。
- ・ デジタル公民館活動のPRにはとてもよかった  
・ 「まちおもしろフォト」は、企画意図をちゃんと理解してもらってメッセージを書き添えていただけたのかという疑問。少々無理に書いてもらったように思う。  
・ 写真ありにするのは、難しい。  
・ ブースで「碁石・遊覧船」の画像を流したのはよかった。  
→客寄せになった。  
→碁石の過去、今、未来についておしゃべりするきっかけになった  
・ PCよろず相談の様子などもプロモーション的な動画を流せばよかったかもしれない
- ・ 他団体との意見交流や情報収集までは行えなかったが、互いに活動の様子を紹介しあうことができたのは成果だと思う。
- ・ 気仙の方々のお人柄からして、「思い」をサラサラと書ける人どのくらい居るのか?少々悩む。設問を用意して答えてもらうのがいいのかな?などと思ったが・・・
- ・ 文化祭など時間がある場合には、出展者の展示を見て説明を聞いて交流を図ってからこちらの主旨をお話して撮影をさせていただいた。こうする事で先方も打ち解けてくれて快く撮影に応じてもらえるし、交流も図れて一石二鳥だった。  
別のスタッフの方が、時間の制約からだとは思いますが、すぐにコチラの意図を伝えて撮影を依頼するケースがあったが、その方法だと受け手によっては前者のやり方と比べて快く思ってもらえないと感じた。  
発表会では、1グループの撮影をする間に次のグループの発表が終わり時間が足りないと判断し、私たちの活動の中心の近藤館長が発表会の主催者でもあることから、近藤館長の依頼でと説明し撮影に応じていただいた。結果として全てのグループに快く応じていただき全グループの素敵な写真を撮ることができた。

### まっさきふれあいシアターについていかがでしたか？

とてもよかった	5名
よかった	6名

どちらでもない	1名
あまりよくない	0名
よくない	0名

### 改善点やご意見があればご記入下さい(自由記入)：

- ・ 機材トラブルなく、多くの方が最後までご覧になり、大成功だったと思う。  
子ども向けの要望があったが、その場合は昼間に行いたいのが体育館など暗幕のある所が望ましい。
- ・ 受付だったこともあり、一人一人の方の期待度やアンケートを通じた感想から、満足度の高さをうかがい知ることができました。  
改善点は、椅子・座布団席の配置・比率などを今回の比率から見直す、音響面ではちょっとしたサブウーハーやアンプを入れるだけでも、大分違うのではと思います。
- ・ 壁に白い布貼ってスクリーンを大きくしたい。床席には座卓もあるといいのだがパイプ椅子に代わる椅子 50 席程度揃えられるとおよいのだが
- ・ 周辺に映画館がないこともあり、喜んでもらえて、実施してよかったと思う。  
反省点は、始まる前の対応、途中から映像特典を流したが、当初の予定通り、PC をつないでデジタル公民館まっさきの PR をすべきだったと思う。  
また音量が小さくて、後席のオーディエンスに迷惑をおかけしました。
- ・ 結果ちょうど良い賑わいになりましたが、改善点があるとすれば次回は評判が伝わって参加者が増えることも考えられるので、(もしくは新聞に掲載する等で告知を広めることもできるので、) 事前予約制にできると、スタッフの安心感が高まるかと思えます。  
その手間をどこまでかけられるか という問題はありますが。
- ・ 事前の告知手法の工夫により一層の集客は可能との印象を受けました。  
駐車場のキャパシティ上は後二倍可能です。前列中央の座布団席が空席でそれをいす席が囲んだ形になりましたが、上映開始前に、再配置していす席を中央に移設する運用をされては如何でしょうか。  
被災地の方と一緒に学び考えるシリーズとしては第三弾だともいえました。第一弾、1000 年の山古志、第二弾、消防団、そして第三弾。何をともに感じ学んだのか、もう少し討議の機会を頂いてメッセージについて評価したいと思いました。
- ・ ・映画館がないから、映画を観られることはうれしい！ という声が多かった。  
震災で失った人やものことなどダブらせて観てしまい、ちょっと辛かったと言っていた方がいらっしゃいました。
- ・ 多くの方にしっかりとした映画上映を楽しんで頂けて良かった。今後は、寒さ対策を考えたい。ストーブを焚いても耐えられるように映像の音量を高められないか。
- ・ 音響がブアーだった。もっと何とかしたい・・・
- ・ 地元で映画館がなくこのような上映映画を見たかったというニーズに合致しても良い企画。もっと多くの方にご参加いただけたら良かった。  
次回は、地元紙東海新報での事前告知と開催報告記事をお願いしたらよいと思う。  
KK2 スタッフが記者と面識あれば事前告知はメールベースで可能と思う。開催報告記事は記者にきていただくか、それが難しい場合はコチラで原稿と写真を用意すれば、記者さんが掲載に適したネタと判断すればアレンジして掲載していただければと思う。

### また参加したいと思いますか？

ぜひ参加したい	8名
参加したい	3名
どちらとも言えない	1名
参加したくない	0名
まったく参加したくない	0名

### 備考・自由記入

- ・ 今回の活動は、やはり基本・初心の大切さを感じさせられたものでした。報連相、リーダーの意味、ボランティア同士の慣れ合いが如何に活動の根本を揺るがすかなどです。同時に、よろず相談に来られる方々は、常連さんは着実にスキルアップし、地域活動や趣味での IT を利活用されていますし、初めての方も色々な可能性（絵を描くときの素材選びなど）に興味を示されていました。  
また、映画会も本来の主催元のお家芸でもあると思えますし、良い上映会にしたいという意気込みを強く感じ、観客！？の反応がとても良かったことに繋がったように思います。

### ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのご記入下さい。

- ・ 色々とお疲れ様でした。メンバーは、女性やルーキー、若い方などある程度枠を作った方が、バランスが取れるかもしれません。募集方法など大々的には難しいかもしれませんが、学生 IT ボラグループなど、いくつかのグループにお声掛けするのも手かと思えます。
- ・ 前回 PC よろず相談参加者からご紹介を受けた「海辺の森」へは見学に伺いたいです。もし活動上難しいようであれば、ご了解いただいた上で個人的に連絡を取り行ってみたいとも思えます。
- ・ 移動時間について  
新幹線内は、個人時間として使う為に、座席はバラバラに予約されてはいかがでしょうか。一方、一ノ関～大船渡間の車内空間は、往路復路、司会進行役を設置する勢いで、一緒に考える討議の場にしては如何でしょうか。これは、思いつきや、雑談ではうまくゆきませんので周到な準備が必要です。別途企画したいと思います。

- ・ 土曜の夜9時に終了は遅い気がする。せいぜい、8時位に終了し、宿にチェックインできるように、スケジュールを前倒しできないか？
- ・ 活動のPR（活動中以外でも）がしやすいように、活動スタッフ用の名刺あるいは配布できるカードなどを作ってほしい。  
多くの方に新たにデジタル公民館まっさき活動を紹介する機会を作れたことは良かった。活動としては、慣れたスタッフ参加者が多かったこともあり、運営としては気が緩んでしまい、スタッフ間の情報共有を徹底できなかったことが課題。
- ・ 都会から出前するお仕着せはもういいかな。オンデマンドが基本だと改めて思った。
- ・ 事前研修会で活動内容を把握し参加者間で面通しができ、名簿が配られ面識ができるのは、サラリーマンには参加が負担ですが、とても良い事だと思っています。